

総務省 戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)

独創的な人向け特別枠

「異能 vation」プログラム

Inno  
異能 vation

2019年度 応募要項

業務実施機関 (株) 角川アスキー総合研究所

## 目次

I	異能 vation プログラム	1
1	総務省からのメッセージ	1
2	公募部門	2
3	対象	2
4	知的財産の保護方針	3
5	応募受付期間	3
6	応募方法	3
7	本募集に関する連絡先など	3
8	(参考) 個人情報の取扱いについて	4
II	「破壊的な挑戦」 部門	6
1	募集対象	6
2	対象者	6
3	支援額	6
4	技術開発期間	7
5	実施スケジュール	7
6	応募内容及び応募方法	7
7	選考および結果の開示	8
8	選考通過にあたっての必須条件	9
9	秘密の保持	9
10	知的財産の取扱い	9
11	留意事項 (必ずお読みください)	10
III	「ジェネレーションアワード」 部門	12
1	募集対象	12
2	対象者	12
3	実施スケジュール	12
4	アワード	12
5	応募内容	13
6	SNS での応募方法	13
7	協力協賛企業とのマッチング	14
8	選考及び結果の開示	14
9	ジェネレーションアワード選定に係る必須要件	15
10	秘密の保持	15
11	知的財産の取扱い	16

12 留意事項（必ずお読みください） .....	16
--------------------------	----

# I 異能 vation プログラム

## 1 総務省からのメッセージ

第4次産業革命時代に突入し、地球規模の産業構造変革が起きている中、我が国が国際的な競争力を維持・強化し、社会問題の解決と持続的な経済成長を達成していくためには、ICTイノベーションに伴う社会革新が必要です。なかでも、既存の思考の延長線上にない発想や技術等により、既存市場等を劇的に変化させる破壊的イノベーションに対する期待はますます大きくなっています。

我が国発の破壊的イノベーションが生まれるためには、まずは、既存の常識から見て「変わった」発想の芽が自然に育つ苗代、失敗をおそれず果敢に挑戦できる雰囲気、ダイバーシティを受け入れ認める文化等が必要になります。総務省では、奇想天外でアンビシャスな技術課題に失敗をおそれずに挑戦する人(通称:へんな人)を支援する「異能 vation」プログラムを平成26年度から開始しました。また、平成29年度からは、気軽に挑戦できるちょっとしたアイデアやこだわりの技術等の応募も開始しました。我が国において、人工知能でもできる「既知の正解を探す力」よりも「これまでにない(=人工知能には予想もつかない)課題を発見し未来を拓く力」で「何もない0のところ、新たな1を創造する」ことにのびのび挑戦できるような雰囲気を醸成していくことを目指しています。

挑戦する皆様からの御応募をお待ちしております。

世界的に変化と革新の速いICT分野における支援のあり方について、総務省も常に考え挑戦を続けます。ともに新しい何かに挑戦し、我が国の明日を切り拓いて行きましょう。

\* ICTとはInformation and Communication Technology(インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー)の略で、日本語では「情報通信技術」という意味で使われる用語です。

※ 本プログラムは、情報通信審議会諮問「イノベーション創出実現に向けた情報通信技術政策の在り方」(中間答申:平成25年7月5日 最終答申:平成26年6月27日)の提言を踏まえ、ICT成長戦略の一つとして平成26年度に開始され、その後年々進化を遂げ、平成29年度には未来投資会議2017(平成29年6月9日閣議決定)、IT国家宣言7(平成29年5月30日閣議決定)、そして平成30年度にも未来投資戦略2018(平成30年6月15日閣議決定)において国の重点施策として位置づけられています。

## 2 公募部門

課題への挑戦を支援

### 破壊的な挑戦 部門

ICT 分野において、破壊的価値を創造する、奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援する部門です。

社会や産業に大変革をもたらすような課題に対し、失敗をおそれず果敢に挑戦を行うような提案を募集します。

(支援額 300 万円まで。最長 1 年間)

- ・ 価値ある正当な失敗をした技術課題は、スーパーバイザーの評価により、再挑戦が可能になります。
- ・ 卒業後、異能β (ベータ) と認定されると地球規模の展開に対する支援が受けられます。

詳細は 6 ページから御確認ください。

協力協賛企業があなたを表彰

### ジェネレーションアワード 部門

ICT 分野における、

- ・ 未来がより良くなるような、ちょっとした独自のアイデア
- ・ 自分でも一番良い使い方が分からないけれど、こだわりの尖った技術やモノ
- ・ 自らが発見した実現したい何かなどを表彰します。

- ・ 協力協賛企業各社より、分野賞副賞 (20 万円) および企業特別賞 (未定) などを提供
- ・ 表彰にノミネートされた提案 (昨年度実績 186 件) は協力協賛企業と協力して実装や実現を目指す機会を設けます!
- ・ 提案は課題設定型コンテスト「異能グランドチャレンジ」のチャレンジ課題になる場合があります。

詳細は 12 ページから御確認ください。

## 3 対象

- ・ 年齢制限はありません。
- ・ 国籍は不問\*です。

\*「日本で活躍したい外国人の要件」を満たすこと。詳細は、各部門の要項を御確認ください。

- ・ 自薦の場合：個人、もしくはグループ
- ・ 他薦の場合：近くにいる推薦したい人、もしくはグループ
- ※ 被推薦者に対し推薦者の情報開示は行いません。

破壊的な挑戦部門及びジェネレーションアワード部門の 2 部門同時応募が可能です。

## 4 知的財産の保護方針

破壊的な挑戦部門及びジェネレーションアワード部門は、それぞれ知的財産保護の考え方が異なります。各部門の応募要項等の詳細を必ず御確認いただき、理解した上で御応募ください。

## 5 応募受付期間

2019年6月3日（月）11:00 から同年7月31日（水）18:00 まで

## 6 応募方法

公式サイト内の応募フォームから御応募ください。

詳細は、各部門の応募方法の項を御確認ください。

<https://www.inno.go.jp>



※応募フォームの手順に沿ってご入力をお願いいたします。

※追加資料や試作品などは、公式サイト内の応募フォームにおける資料添付による提出、もしくは業務実施機関 への郵送にて受付けます。なお、業務実施機関への手渡しは受付けません。

※郵送物は締切当日消印、当日宅配便受付日付を有効とします。なお、提出いただいた書類等は原則として返却 いたしませんので予めご了承ください。

※ジェネレーションアワード部門は SNS (Facebook、Instagram、Twitter など) による応募も可能です。

## 7 本募集に関する連絡先など

異能 vation プログラム業務実施機関

株式会社角川アスキー総合研究所「異能 vation」事務局

電話：03-5840-7629

受付時間：月曜日～金曜日（祝日を除く） 10:00～18:00

メールアドレス：info/atmark/inno.go.jp（/atmark/を@に変えてください）

異能 vation 公式ページ FAQ も参考にしてください。

異能(Inno)vation 公式ホームページ：<https://www.inno.go.jp>

応募する部門の応募要項を必ず御確認の上、御応募ください。

「破壊的な挑戦」部門 → P. 6～11

「ジェネレーションアワード」部門 → P. 12～16

## 8 (参考) 個人情報の取扱いについて

個人情報とは、住所、氏名、電話番号、e-mail アドレスその他特定の個人として識別することができる情報（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものも含む。）をいいます。

応募の際に提供いただいた個人情報については、異能vationプログラムの業務実施機関である株式会社角川アスキー総合研究所の「個人情報保護方針」に則って対応します。

### (1) 応募いただいた個人情報の利用目的

- ア 選考及び選考通過に関する通知
- イ 各種問合せに関する確認、返答の連絡
- ウ 本プログラムに関連したイベントがある際の連絡

### (2) 応募に際して提供いただいた個人情報の管理について

- ア 不正アクセス、紛失、漏洩、改ざんなどを防止するため、厳重なセキュリティ対策を講じます。
- イ 個人情報を入力いただく際、データ暗号化技術を利用して通信時の情報を保護します。
- ウ 応募に関して業務実施機関が得た個人情報は、法令の定めのある場合を除いて、提供者の事前の同意なく、予め明示した利用目的以外に使用されることはありません。

### 【個人情報の取扱いに関する問合せ、苦情・相談窓口】

開示、訂正、利用停止等のお申し出は、下記窓口までご連絡ください。

社名：株式会社角川アスキー総合研究所

住所：〒113-0024 東京都文京区西片1-17-8 KSビル2階

TEL：03-5840-7800（代表）（FAX）03-5840-7812

E-mail: info/atmark/lab-kadokawa.com (/atmark/を@に変えてください)

個人情報管理責任者：吉川 栄治

◆業務実施機関の「個人情報保護方針」は、下記で公開しています。

URL：<http://www.lab-kadokawa.com/privacy.php>



## 1 募集対象

日々新しい技術や発想が誕生している世界的に予想のつかない ICT 分野において、破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性があり、奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援します。社会や産業に大変革をもたらすような課題に対して、失敗をおそれず果敢に挑戦を行うような提案を募集します。

必ず留意事項を確認の上、御応募ください。

## 2 対象者

- ・ 日本国籍を持つ者（居住地問わず）、もしくは、終了まで日本国内で技術課題への挑戦や対応が可能な者（国籍問わず）。
- ・ 破壊的な挑戦部門における「日本で活躍したい外国人の要件」は以下の通り。
  - ア. 「日本国内」において異能vationプログラムの「技術課題への挑戦」に従事する資格を有すること。
  - イ. 契約における準拠法を国内法とすることができること。
  - ウ. その他、必要に応じて事務局と調整の上、決定した事項に従うこと。

※ 日本国籍を持つ方は、日本国外での挑戦も可能です。

※ 外国籍の方は、最終選考通過時から技術開発終了までを通じて、日本国内で技術開発を実施可能であること。

※ 日本国外で開発を実施する日本国籍を持つ方及び日本国内で開発を実施する日本国籍を持たない方については、査証(ビザ)の取得や在留期間更新、在留資格変更等、本プログラムの参加に必要な実施地への滞在資格に関する各種手続は、各自の責任及び負担で行っていただきます。在留資格等に関する要件を満たせない場合、支援の中止等の措置をとる場合がありますので御了承ください。

## 3 支援額

300 万円を上限とします。

※ 経費執行や物品の管理等の煩雑な事務を業務実施機関が代行することで、技術課題に挑戦する者が可能な限り自らの挑戦に没頭できる環境を提供します。従って、原則として現金の支給は行いません。

※ 人件費を支出する際は、支給対象者の前年度の収入を基に単価を算出します。

## 4 技術開発期間

最終選考終了後（2019年10月を予定）から最長で1年間（2020年10月末頃まで）。

※スーパーバイザーの評価により、終了が早くなることがあります。

## 5 実施スケジュール

応募受付期間	2019年6月3日(月) 11:00～7月31日(水) 18:00
一次選考通過者発表	9月初旬頃予定
最終選考	9月中旬頃予定
最終選考通過者発表	10月頃予定
協力協賛企業マッチングイベント	10月頃予定
スプリングスクール（中間成果報告会）	2020年2月～3月頃予定
成果報告・終了評価	2020年9月頃～10月頃予定

※予定は変更になる場合がありますので、公式サイトを御確認ください。

## 6 応募内容及び応募方法

以下の項目を下記公式サイトのお応募フォームに従って入力いただきます。

- ・挑戦する技術課題名（50字以内）
- ・技術課題を乗り越えて実現したい目標（600字以内）
- ・実現への道筋（1,000字以内）

<https://www.inno.go.jp>

- ・追加資料や試作品等の提出も可能（任意）

※ 追加資料や試作品等は、公式サイト内の応募フォームにおける資料添付による提出又は業務実施機関への郵送で受け付けます。なお、業務実施機関への持込みによる提出は受け付けません。

※ 郵送物は締切当日消印、宅配便は受付日付を有効とします。なお、提出いた

だいた書類等は原則として返却いたしませんので予め御了承ください。

## 7 選考および結果の開示

業務実施機関による形式確認後、一次選考、最終選考を実施します。最終選考では面談等を求めることがあります。

提案の評価は、スーパーバイザーが実施します。評価は提案内容のみに対して行われます（性別、年齢、経歴や業績は、評価の対象になりません）。一次選考、最終選考ともに公式サイトにて選考通過者の氏名、在住の都道府県及び技術課題名を開示します。

なお、最終選考通過者以外の全ての応募者は、協力協賛企業とのマッチングプログラムにお進み頂けます。詳細は、「11（4）協力協賛企業とのマッチングについて」をお読みください。

### スーパーバイザー（五十音順）

上田 学	米国 MODE, Inc. CEO
小川 エリカ	ギネスワールドレコーズジャパン株式会社 ～「匠ニッポン」プロジェクト～ 代表取締役社長
川西 哲也	早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部 電子物理システム学科 教授
高須 克弥	医療法人社団福祉会高須病院理事長 高須クリニック院長
高橋 智隆	株式会社ロボ・ガレージ 代表取締役社長、 東京大学 先端科学技術研究センター 特任准教授
原田 博司	京都大学大学院 情報学研究科 通信情報システム専攻 教授
牧野 友衛	トリップアドバイザー株式会社 代表取締役
まつもと ゆきひろ	一般財団法人 Ruby アソシエーション 理事長

### プログラムアドバイザー（五十音順）

アダム・ディアンジェロ	Quora 創業者兼 CEO、元 Facebook CTO
伊藤 穰一	MIT メディアラボ所長
中須賀 真一	東京大学大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授
外村 仁	First Compass Group General Partner、 Scrum Ventures アドバイザー、前 Evernote Japan 会長
三池 崇史	映画監督

## 8 選考通過にあたっての必須条件

- ・ 技術課題の発案者であり、その技術課題を実現するために自立して挑戦を行う者であること。複数名で取り組む場合には、それぞれの役割が重複しないこと。
  - ・ 技術開発の全期間を通じ、課題の実現に向け、責任を持ち遂行できること。
  - ・ 選考プロセスにおいて面談等を実施することとなった場合には、それに参加可能であること。その場合の所要経費は、業務実施機関より支弁します。
  - ・ 最終選考通過後、本プログラムに係る会合や交流会等に積極的に参加する意思があること。
  - ・ 企業等の組織に所属する者の場合、最終選考通過後に所属組織からの承諾書を提出できること。なお、承諾書の提出に当たり、所属機関との調整が必要な場合には業務実施機関が支援します。
  - ・ 最終選考通過者が未成年者である場合、保護者と履行契約できること。なお、保護者の同意の取得に当たり、保護者との調整が必要な場合には、業務実施機関が支援します。
- ※ 日本国外で開発する技術等が、「外国為替及び外国貿易法」に基づく輸出規制対象に該当する場合は、支援の中止等の措置をとる場合があります。
- ・ 反社会的勢力又はそれに係る者との関与がないこと。

## 9 秘密の保持

### (1) 最終選考通過までの提案内容の秘密保持

「7 選考及び結果の開示」に示す情報を除き、評価に係る情報を含め提案に関する情報その他についてはいかなる場合も開示をしません。

### (2) 選考通過者が履行しなければならない秘密保持

選考通過者が、本プログラムを通じて知り得た企業等の機密情報を、第三者に漏洩することや挑戦目的以外に利用することは認めません。

## 10 知的財産の取扱い

最終選考通過者が本プログラム内で生んだ成果は、発明及び開発した本人に権利を帰属させます。最終選考通過者が組織や機関に所属している場合でも、その組織や機関の財産にはならないことに留意してください。

## 11 留意事項（必ずお読みください）

### （1）応募内容及び技術開発内容の独自性について

応募時点から最終選考通過後まで、本プログラムに関わる一切の期間において、他者のアイデア及び知的財産の盗用及び侵害を固く禁じます。応募段階から、第三者のアイデア及び知的財産の盗用・侵害に関して十分に注意を払う必要があることを認識してください。

### （2）不正の取扱い

ア 本プログラムで言う「不正」とは、一般的な法律や条例に抵触する行為全般を指します。例えば、技術課題への挑戦のために支給した物品を目的以外で使用するなどは不正に該当します。

イ また、本プログラムは総務省が実施する競争的資金制度の一部であり、競争的資金において不正が認められた際の取扱いについては、「競争的資金の適正な執行に関する指針」として公開されています。応募に際し、本指針の内容を良く理解してください。

【参照】競争的資金の適正な執行に関する指針

<http://www8.cao.go.jp/cstp/compfund/shishin1.pdf>

### （3）支援期間終了後の調査への協力義務

今後の制度の充実等を図るため、最終選考通過者に対しプログラム終了時及びその後の10年程度まで起業状況等の現況調査を行います。最終選考者は本調査に協力すること。

### （4）協力協賛企業とのマッチングについて

最終選考通過者以外の全ての応募者は、協力協賛企業プログラムに参加する資格を持ちます。ただし、応募者の知的財産保護の観点から、応募フォームに記載されている注意事項を了承し遵守できることを前提とします。応募者と協力協賛企業とのマッチングは、業務実施機関が支援します。

### （5）その他

- ・ 1年に満たない時点で挑戦を完了した場合、終了が早くなる場合があります。
- ・ 一次選考を通過した被推薦者には、業務実施機関から、最終選考への参加について意思確認の連絡を行います。
- ・ スーパーバイザーが挑戦に介入することはありません。
- ・ 評価の観点の目安は以下のとおりです。

- …独創性：破壊的な技術課題に挑戦する個人に相応しいアイデアや特徴を持っているか
- …自己追究性：他者に根拠や理由付けを求めない自己追究的な姿勢を持ち合わせているか
- …認識の明確性：挑む技術課題についてその可能性や問題点、解決方策、あるいはどこが未知の領域なのかについて明確に認識しているか
- …不屈の精神：挑む技術課題に絶対感を持ち、成功するまで挑み続ける気力があるか
- 本プログラムでは、課題達成に向けた仮説が構築されており、かつ、仮に失敗してもその失敗により次の道筋が明確になるような課題は高評価になります。スーパーバイザーの評価により、課題の再挑戦が可能になります。

### Ⅲ ジェネレーションアワード 部門

#### 1 募集対象

##### (1) ジェネレーションアワード

あなたの日頃のちょっとしたアイデア・技術・発見が、多種多様な企業等と出会うことにより、思いもよらない使い方で更に飛躍するかもしれません。

ICT分野における、

- ・未来がより良くなるような、ちょっとした独自のアイデア
- ・自分でも一番良い使い方が分からないけれど、こだわりの尖った技術やモノ
- ・自らが発見した実現したい何か

を募集し、異業体協力協賛企業との連携により、表彰を行います。

必ず留意事項を確認の上、御応募ください。

#### 2 対象者

- ・年齢制限なし。
- ・国籍不問。
- ・「日本で活躍したい外国人の要件」は、応募者または応募団体が「日本で活躍してみたいと思っていること」です。

#### 3 実施スケジュール

応募受付期間	2019年6月3日(月) 11:00～7月31日(水) 18:00
協力協賛企業による選考	8月下旬～9月初旬
ノミネートのご連絡	9月下旬予定
授賞式開催&協力協賛企業とのマッチングイベント	10月頃予定
ベンチャーキャピタル等とのマッチングイベント	11月～12月頃予定

#### 4 アワード

提案の中からジェネレーションアワード部門へのノミネートを行います。ノミネートの中から、以下の分野賞を選定します。また、協力協賛企業が特に支援したい

と思う提案については企業特別賞が設けられることがあります。なお、選考の結果、選定対象がない分野については、分野賞を選定しません。

分野賞
「動物の五感」、「時空の4次元」を乗り越えるような分野を表彰予定
賞の例： ①何かが新しく見えるようになる賞 ②何かが新しく聞こえるようになる賞 ③触ることに関する賞 ④匂いに関する賞 ⑤味に関する賞 ⑥何か・どこかに届くようになる賞 ⑦大きく広がる賞 ⑧時間が変わる賞 ⑨高く到達する賞 ⑩何か・どこか・誰かとつながる賞、ほか、業務実施機関が思い付きもしない分野 など15賞程度

分野賞に選定された応募については、副賞として協力協賛企業各社から20万円が贈られます。また、企業特別賞においては、その賞を設定した企業から独自の副賞が贈られる場合があります。

## 5 応募内容

以下の項目を下記公式サイトのお応募フォームに従って入力ください。

- ・提案タイトル (50字以内)
- ・提案の概要 (文字の場合600字以内、動画、製作物など)

<https://www.inno.go.jp>

- ・追加資料や試作品などの提案も可能 (任意)

※ 追加資料や試作品等は、応募フォームにおける資料添付による提出又は業務実施機関への郵送で受け付けます。なお、業務実施機関への持込みによる提出は受け付けません。

※ 郵送物は締切当日消印、宅配便は受付日付を有効とします。なお、提出いただいた書類等は原則として返却しませんので予め御了承ください。

## 6 SNSでの応募方法

Facebook、Instagram、LINE、Twitterでも応募を受け付けます。各SNSでの応募方法については、下記URLから御確認ください。

①Facebook

Messenger 機能を通じて御応募ください。





<https://www.facebook.com/innovationproject/>

②Instagram

ダイレクトメッセージ機能を通じて御応募ください。  
下記アカウントのフォローをお願いいたします。

[https://www.instagram.com/inno\\_project/](https://www.instagram.com/inno_project/)



③LINE

LINE トーク機能にてご応募ください。  
下記アカウントの友だち登録をお願いいたします。

[http://line.me/ti/p/@inno\\_project](http://line.me/ti/p/@inno_project)



④Twitter

ダイレクトメッセージ機能を通じて御応募ください。  
下記アカウントのフォローをお願いいたします。

[https://twitter.com/inno\\_project](https://twitter.com/inno_project)



## 7 協力協賛企業とのマッチング

協力協賛企業は、ジェネレーションアワード選考中にマッチングしたい提案を発掘した場合、選考終了後にその希望を業務実施機関に伝えます。その後、業務実施機関から応募者へ連絡を行い、応募者が希望する場合、企業と応募者とのマッチングが成立します。

## 8 選考及び結果の開示

業務実施機関による形式確認後、異能 vation プログラムの協力協賛企業による選考を実施します。

評価は提案内容のみに対して行われます（性別、年齢、経歴や業績は、評価の対象になりません）。応募形式（応募フォーム、各種 SNS）による評価の違いはありません。

選定後、公式サイト上で、ノミネート者、アワード受賞者の氏名、在住の都道府県及び提案タイトルを開示します。

なお、選定に通過しなかった方に対しては、特段の連絡を行いません。

## 9 ジェネレーションアワード選定に係る必須要件

- 提案の発案者又は発案グループであること。
- 応募内容（追加資料を含む）に関する権利は応募者本人もしくは本人達に属するものとして管理しますが、選考を行う協力協賛企業が類似のアイデアや技術や課題を検討している可能性も否めないため、提案を絶対秘匿にしたい場合には応募しないこと。
- 選考プロセスにおいて面談等を実施することとなった場合には、それに参加可能であること。その場合の所要経費は業務実施機関より支弁します。
- アワード通過後、本プログラムに係る会合や交流会などに積極的に参加をする意思があること。
- 企業等の組織に所属する者の場合、アワード受賞の際には所属組織からの承諾書を提出すること。なお、承諾書の提出に当たり、所属機関との調整が必要な場合には業務実施機関が支援します。
- アワード受賞者が未成年者である場合、保護者又は監護者の同意があること。なお、同意の取得に当たり、保護者又は監護者との調整が必要な場合には、業務実施機関が支援します。
- 日本国籍を持つ者（居住地問わず）、または終了まで日本国内で技術開発や対応が可能な者。
- 日本語による事務処理の対応が可能であること。（あるいは対応が可能な環境にあること）。
- アワード受賞提案が、外国為替および外国貿易法に基づき輸出規制対象になる場合は、選外とします。
- 反社会的勢力又はそれに係る者との関与がないこと。

## 10 秘密の保持

### (1) ジェネレーションアワード選定までの提案内容の秘密保持

「8 選考及び結果の開示」に示す情報を除き、評価に係る情報を含め提案に関する情報その他についてはいかなる場合も開示をしません。

### (2) 選考通過者に求める秘密保持

選考通過者が、本プログラムを通じて知り得た企業等の機密情報を、第三者に漏洩することや本プログラムに関する目的以外に利用することは認めません。

## 11 知的財産の取扱い

・応募内容は協力協賛企業に開示されるため、内容を完全に秘匿したい場合は応募しないください。

・ノミネート者とアワード受賞者は、氏名、在住の都道府県と提案タイトルが公式ホームページにて開示されます。

## 12 留意事項（必ずお読みください）

### （1）応募内容の独自性について

本プログラムに関わる一切の期間において、第三者のアイデア及び知的財産の盗用及び侵害を固く禁じます。応募段階から、第三者のアイデア及び知的財産の盗用・侵害に関して十分に注意を払う必要があることを認識してください。

### （2）不正の取扱い

不正を行わないこと。本プログラムで言う「不正」とは、一般的な法律や条例に抵触する行為全般を指します。

### （3）受賞後の調査への協力

今後の制度の充実等を図るため、アワード受賞者に対し表彰後の現況調査等を行います。アワード受賞者は本調査に協力すること。

### （4）その他

- ・ 業務実施機関は、応募者の許可なく個人情報の開示はいたしません
- ・ 応募者は、協力協賛企業に対し、本プログラムを通じて直接的又は間接的（業務実施機関を通じて等）に交渉することはできません
- ・ アワード選考後、受賞発表後も継続的に協力協賛企業が応募者の提案を閲覧することがあります。